

⑨大阪ウェディング&ホテル・IR 専門学校

CONTENTS

I. 全体報告

広報・教育・就職

II. 個別報告

- 1、 特色ある事業活動
- 2、 教職員研修
- 3、 総務・法務・リスクマネジメント
- 4、 式典
- 5、 学生活動
- 6、 同窓会活動

I.全体報告

令和4年度、大阪ウェディング&ホテル・IR 専門学校(以下、JSH という)の基本業務である広報・教育・就職について、全体報告として以下の通りご報告致します。

広 報

- ◇ JSH では、今年62名の新入生を迎えた。
- ◇ AO エントリー開始の6月までの動員で苦戦し、マイナスを引きずる。
- ◇ カリキュラムを全面的に見直し全職員が自校商品に自信を持つ
来校者は分野検討者にプレゼンテーションできるように再改良

入学者推移:

	令和二年度(令和三年度募集)		令和三年度(令和四年度募集)	
	目標	実績	目標	実績
入学者数	90	70	80	62

教 務

- ◇ 今年度実績、DO10名(6.3%)
- ◇ DO 目標 8名(4.0%)に対し、実績 10名(6.3%)で、当初目標は達成されず。
- ◇ 業界不安から来る進路変更や意欲の低下が見受けられた。
改めて「個別支援」、「クラス作り」、「授業作り」のあり方を見直し、各学科、担任はもとより、チーム学校としての体制を再構築する。

DO率:

	令和三年度	
	目標	実績
DO 数字	8名(4.0%)	10名(6.3%)

就 職

- ◇ウェディング・ホテル共に求人が大幅に改善。
特にホテル分野ではコロナ前と遜色のない盛り上がり。
学校の目標である質の高い人材を良質な企業へ輩出の通り
ウェディング業界も売り上げTOP10の企業に、そしてホテル分野では
外資系のラグジュアリー・ハイエンドクラスへの就職を多数達成。

内定率:

	令和二年度		令和三年度	
	就職希望者	内定率	就職希望者	内定率
就職実績	96	100%	84	100%

以 上

Ⅱ.個別報告

1. 特色ある事業活動

イ) 産学連携教育

今年度はマーケティングとプレゼンテーションにフォーカスし実施。

提案に説得力を持たせるために、根拠を明確に提示し

聞き手の心を引き付けるプレゼンテーションをするためにパワーポイントの作り方から発声・姿勢・動作までを教育・実践。

次年度は、提案で終わるものではなく提案の実行から検証までを一連の流れとするPDCAを廻すプロジェクトに移行していく。

分野	企業名	課題／テーマ
ブライダル総合科	(株)光貴	会場特性を活かしたオリジナリティ溢れるコーディネート提案
ブライダル総合科	バリューマネジメント株式会社	バリューマネジメントが実施する「レトロ婚フェス」の来場顧客に対し、より結婚式への期待や具体的イメージを持っていた だくコンテンツの企画提案
ブライダル総合科	一般社団法人 全日本ブライダル協会	10代～20代の花嫁予備軍に対する Yumi Katsura ブランド 認知向上企画提案
ブライダルマネジメント科	(株)ベストブライダル	ベストブライダル様の強みを活かし、生涯顧客を獲得するための商品サービス企画を提案
ブライダルマネジメント科	(株)ディアーズブレイン	保有資源の分析を行い、継続した顧客獲得のための商品サービス企画を提案
ブライダルマネジメント科	(株)フォーシスアンドカンパニー	ドレス以外の事業(リソース)を活かした LTV(顧客生産価値)を高める企画提案を行う。
IR・ホテル&リゾート科 ホテルマネジメント科	(株)シルバーバックス プリンシパル	レストランクルーズ船コンチェルトにて、お客様にとって特別 感のサービス・プランの企画提案を行う。
IR・ホテル&リゾート科	ホテルモントレ京都	婚礼および宿泊件数を上げるためにどのような施策を打つ べきか、各地域の特徴とホテルの強みを生かした企画を提 案する。
IR・ホテル&リゾート科	和歌山県すさみ町	「空き家問題」「少子高齢化」「観光資源の活用」などの課題 を抱える和歌山県すさみ町にて地域創生プロジェクトを実施
エアライン科		

ロ) 特別講義

今年度代表的なものは下記の通りである。

講義タイトル	講師	受講者
世界のウェディング	桂 由美 一般社団法人 全日本ブライダル協会 会長	全学科
海外リゾートホテル	株式会社CxW 代表取締役 小池 美穂	ホテル科
エアライン業界の変化について	Kスカイ株式会社	エアライン科
英語の学び方講座	シエル合同会社 印南留美様	ホテル科
説得力の上がる PPT作成講座	シリョサク株式会社 代表取締役 豊間根 様	全学科

ハ) 海外研修

2022年は海外研修は引き続き中止 語学留学から段階的に再開。
留学対象クラスは、本来半年間の期間で留学へ参加するカリキュラムとなっている。
日本の出国条件とオーストラリアの受け入れ条件の緩和に伴い留学を再開。
従来のクイーンズランド大学の提携が終わり、オーストラリア州立の専門教育機関
である TAFE と提携し始動。
卒業年次を優先とし、3ヶ月のプログラムからテスト的に再始動。
2023年度からは従来のスケジュールに戻すように調整期間とする。

二) 就職支援

◇卒業年度生／就活支援

停滞気味だった業界の求人がコロナの鎮静化に伴い勢いを戻している。

◆2021年9月

※就活キックオフ

・就活で重要な「自己分析」「企業研究」講座を実施。

◆2021年10月～2022年2月

※就活対策授業、プロ講師の就活面談

・就職対策を熟知した講師に協力のもと、自己分析、企業研究、面接対策の授業を実施し、12月からの選考本番対策を行う、また2022年2月中旬からの春休みに講師にも協力していただき、個別で面談・面接練習を約20日間行い、結果学生への意識づけ、レベルアップは一定の成果はあったかと思われるが、個々の意識の差はあり、今後改善は必須。

◆2021年12月

※合同企業説明会、単独企業説明会

対面での合同企業説明会と模擬面接会を行った。また本校の特徴である、企業の人事の方々に、本番の選考内容でのリアル模擬面接会も行い、リアルに緊張感のある模擬面接会を行い、学生のモチベーションがさらに向上できた。

◆インターンシップ

・今年度も新型コロナウイルスの影響で、ほぼ出来なかったが、一部ホテルで受け入れていただき、最終そのホテルの選考で内定をもらう。

※基本、2020年夏の企業主催のインターンシップ(WEBが主)に参加し、企業の考え方、必要な人材像を把握できた。

◇次年度卒業年度生／就職支援

◆2022年9月

※就活キックオフ

・今年度も早期就活準備のため、就活専門会社、キミスカの協力のもと、就活で重要な「自己分析」「企業研究」講座を対面で行い、グループワークを通し実践形式で行った。

◆2022年10月～2023年2月

※就活対策授業、プロ講師の就活面談

・就職対策を熟知した講師に協力のもと、自己分析、企業研究、面接対策の授業を実施し、12月からの選考本番対策を行い、2023年2月中旬からの春休みに講師にも協力していただき、個別で面談・面接練習を約20日間行い、昨年度反省を生かし、学生一人当たりの面談を長くし細かなフォローを行え、就活のスタートダッシュに貢献できた

◆2022年12月

※合同企業説明会、単独企業説明会

・今年度は対面での合同企業説明会と模擬面接会を行った。また本校の特徴である、企業の人事の方々に、本番の選考内容でのリアル模擬面接会も行い、リアルに緊張感のある模擬面接会を行い、学生のモチベーションがさらに向上。

ホ) カウンセリング

◇学生が抱える問題を早期発見するための仕組みが必要。
表面化したときにはすでに手遅れのケースが多かった。
日々の学生との関わり方、関係性の構築など含めて再考する。

◇更に教職員のカウンセリング能力向上を図る必要がある。学生が抱える不安や問題、課題や悩みに対し、早期発見を第一に、SSC との連携を含め学校全体のチームで支援していく体制を作る。

2. 教職員研修

JESC 年間研修報告

3/29～3/31	新入職者研修
5/16	DX 推進研修
5/25,26	FDマイクロレベル研修
5/18,19 5/25,26	マネジメント基礎研修(MBT)
6/8, 9	FD フォローアップ研修
6/17	コーチング研修、MINE 研修
7/6	FD ミクロレベル研修
7/13	FD ミドルレベル研修
7/20	キャリア教育委員会
9/26～30、10/20、21	教職員カウンセリング研修
10/18	マネジメント研修
10/19	広報力大会
10/26～29	教職員カウンセリング研修
11/9	フォローアップ研修
11/19	キャリア教育カウンセラー研修
12/7	滋慶教育科学学科
1/12	キャリア教育アドバンス研修
2/24	JESC新任講師研修会

COMグループ研修

2/28	COM事務局長会議
1/17	COM広報出陣式
3/23	全国教務部長勉強会
3/22、23	COM ホスピタリティー研修

定例会議

JSH運営会議	各月	JSHスタッフ全員
JSH広報会議	随時	広報スタッフ・教務スタッフ
JSH教務会議	隔週	教務部長、教務スタッフ

3. 総務・法務・リスクマネジメント

◇修学支援制度に伴う情報公開制度なども継続していることから、今一度スタッフのコンプライアンスについての知識を深め、カリキュラム、個人情報の取り扱い、成績評価基準など便覧や指導要領学則と実体の差異がないようにチェックする。

4. 式典

◇ 入学式

令和4年4月21日(木)13:00より、新入生のみで大阪城ホールにて開催。保護者様、企業、講師にはオンラインでの視聴参加。

◇ 卒業式

◇令和4年度卒業式は、令和5年3月7日(火)にグループ校合同開催、新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、卒業生・保護者のみの式典を挙ることとなった

5. 学生活動

◇ 学園祭

今年は在校生のみの学園祭とし、ショーやイベントをオンラインも含め開催。

◇ 体育祭

原則はマスク着用だが、昨年より制限を緩和し、学生主体の体育祭イベントを実施

◇ We are JSH

原則対面型に切り替えて開催。

審査員だけではなく、他学年、他クラスの閲覧で昨年よりも緊張感の増した環境で実施

以 上